京都府知事
山田　啓二　様

平成 29 年 9 月 21 日
公明党京都府議会議員団

台風 18 号による大雨等の災害対策に関する緊急要望

台風 18 号による大雨や強風により、京丹後市をはじめとする京都府北部を中心に約 500 戸(9 月 20 日時点判明分)の住家被害が発生しており、農林水産業などにも多大な損害を与え、道路や河川などのインフラも損壊するなど甚大な被害をもたらしている。今後、調査が進展するにしたがって、被害実態は更に拡大するものと見込まれている。

本府においては、災害対策本部を設置して被害状況の掌握や被災者支援、災害復旧に全力で取り組んでいるところである。今後とも、国、地元関係市町や関係団体との連携を強化し、以下の項目に留意しつつ、早急な復旧に全力を挙げることを強く要望する。

記

1．　被災実態の調査を早急に行うとともに、被災者の生活再建にむけた支援に取り組むこと。

2．　農林水産業等の被害状況調査を早急に行うとともに、事業者・従事者への復旧・復興支援、被災施設の復旧に係る支援に迅速に取り組むこと。

3．　道路・河川等、土木施設の応急復旧に取り組むとともに、水害に対する施設の脆弱性を調査したうえで必要に応じて抜本的な改修を行うこと。

4．　今後、台風や豪雨の襲来による水害の再発も想定されることから、全庁あげての万全な体制で取り組むこと。